

資源循環の推進を目指し、SDGsの視点で考える

1年に1度

環境についてみんなで考える特別な日

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



さんぱい

SANPAI FORUM 2021

フォーラム

— 2050年CNに向けた脱炭素と資源循環 —

2021.11.12 日

令和3年11月12日(金)

13:00~

受付12:30~

15:50終了予定

エルおおさか

大阪府立労働センター
大ホール(エルシアター)

今回の「さんぱいフォーラム」では、「廃棄物処理がSDGsに貢献できる糸口を模索する」という前回の基本コンセプトを堅持しながら、近年その検討が加速している2050年カーボンニュートラル(2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする脱炭素社会の実現を目指すとする国の方針)をテーマの中心に据え、これを通じ、資源循環分野から民間活力により地域循環共生圏(ローカルSDGs)を創造していくための方策とその可能性について議論する。

プログラム

13:00~13:10

開会あいさつ

13:10~14:10

基調講演 2050年CNの経緯と展望

14:10~14:25

休憩

14:25~15:45

パネルディスカッション 資源循環分野から取り組む脱炭素社会の実現

15:45~15:50

閉会あいさつ

※プログラムは予告なく変更する場合がございます。

【主催】公益社団法人 大阪府産業資源循環協会

【後援】近畿地方環境事務所、建設副産物対策近畿地方連絡協議会、近畿経済産業局、関西SDGsプラットフォーム、近畿農政局、大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、吹田市、大阪湾広域臨海環境整備センター、中間貯蔵・環境安全事業株式会社大阪PCB処理事業所、独立行政法人国際協力機構関西国際センター、一般社団法人廃棄物資源循環学会関西支部、公益社団法人全国産業資源循環連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団、大阪府循環型社会推進協議会



基調講演 講師

大阪大学大学院法学研究科教授
中央環境審議会循環型社会部会委員

大久保 規子 氏

Okubo Noriko

一橋大学大学院法学研究科博士後期課程修了。
ドイツ・ギーゼン大学法学修士、博士(法学)。
甲南大学教授等を経て2005年より現職。専攻は行政法・環境法。
日本学術会議会員、環境法政策学会常任理事、日本公法学会監事、
中央環境審議会委員、交通政策審議会委員、社会資本整備審議会計画部
会・環境部会委員、大阪府公害審査会委員等を務める。2010年から環
境政策への市民参加に関するグリーンアクセスプロジェクト
(<http://greenaccess.law.osaka-u.ac.jp/>)を主宰。
その一環として、現在、人と自然のさまざまな権利の体系化をめざす
共同研究を実施中。



コーディネータ

大阪産業大学デザイン工学部
環境理工学科 准教授

花嶋 温子 氏

Hanashima Atsuko

大阪大学工学部環境工学科卒、大阪大学大学院工学研究科博士前期
課程修了、西日本工業大学工学部講師、大阪産業大学人間環境学部講
師をへて、現職環境省3R推進マイスター、廃棄物資源循環学会環境学
習施設研究部会副代表、なにわエコ会議会長、天神祭ごみゼロ大作戦
実行委員長ごみと市民と教育のあいだを研究しています。
「恋するフォーチュンクッキー関西のごみ処理施設ver.」の動画を作っ
たり、ごみ処理施設で御朱印ならぬ御美印をいただく御美印帖プロ
ジェクトを企画したりしています。



パネリスト

有限会社清菱
代表取締役

小林 昌代 氏

Kobayashi Masayo

1974年生まれ。19歳から現場作業員、運転手、集金、事務と一通りを経
験し廃棄物一筋26年となります。尼崎を拠点に、会社は浮き沈みがあり
ながらも今年51年目を迎える事ができました。
産業資源循環協会の大阪府、兵庫県に所属しており、又、青年部の近畿ブ
ロックにも所属した経緯もあり、業界の方々に色々な知識や人脈づくりを
教えて頂き、現在に至ります。
3年前に4人目を出産して、今までよりもより一層、子どもたちの未来を見
据えた環境教育を、子どもたちの「日常」の一つにすべく、取り組みを検討
しています。尼崎の地域の一人一人の相談窓口の廃棄物業者になるべく
地域環境問題に取り組んでいます。



パネリスト

有限会社エビオ
代表取締役社長

仁保 めぐみ 氏

Niho Megumi

尼崎市役所前に本社を置き、市内、滋賀の3拠点で事業展開(今年40周年)
特管および普通産廃収運業者、運送業、金属くず商、古物商。優良認定業者。
◆環境省認定「環境カウンセラー」(全国連合会常務理事、ひょうご理事長、
2020年環境省より「環境カウンセラー環境保全活動循環型社会貢献
賞」受賞)
◆「産業カウンセラー」
◆四国八十八か所霊場公認「権大先達」(お遍路さんのプロとして観光バ
ス等のツアーに添乗。各寺の魅力や作法を教える)
◆本社1Fにてカフェ@ニチコラボ(Instagram@nichikolabo)経営。健
康メニュー提供の他、ビートルズライブ、小説朗読ライブ、子育てイベ
ント、絵画・写真展などイベントを通じ、地域コミュニティ事業を展開。



パネリスト

株式会社エンタープライズ山要
代表取締役

山口 玉緒 氏

Yamaguchi Tamao

1973年生まれ。酒とオモロいことが好きな一児の母。
育児がひと段落した2011年に家業である株式会社エンタープライズ山
要・株式会社寝屋川興業に復職。
2016年に姉妹揃って産業廃棄物・一般廃棄物処理業の3代目代表取締
役に就任。経営やマーケティングなど幅広く情報収集している。
2021年には廃棄物処理業界初のレジリエンス認証を取得するなど、エッ
センシャルワーカーの立場から経営理念である「ゴミ処理サービスを通
じて、笑顔を提供する企業」として、業務以外にもCSR活動やSNSなどで
社会に貢献することを目指している。



パネリスト

株式会社樋口商店 代表取締役社長
公益社団法人大阪府産業資源循環協会
理事・法政策調査副委員長

樋口 かのこ 氏

Higuchi Kanoko

平成 2年 5月 株式会社樋口商店 取締役就任
平成16年 4月 株式会社樋口商店 専務取締役就任
平成25年 5月 公益社団法人大阪府産業廃棄物協会 理事就任
平成27年 6月 同 法政策調査委員会 副委員長就任
平成29年11月 株式会社樋口商店 代表取締役就任

本屋と銭湯は文化の成熟に欠かせない！との理由をつけ何かと視察巡
回を行っています。

